



「第11回横浜・人・まち・デザイン賞」

支援賞受賞!

第11回横浜・人・まち・デザイン賞の地域まちづくり部門で、関東学院大学が支援賞を受賞しました。この賞は横浜市が地域まちづくり活動を表彰するもので、本学はNPO法人Aozora Factoryの「LINKAI横浜金沢の魅力発信と地域コミュニティの創出」への支援が評価されました。活動に参加された友野研究室と堀田研究室の皆さんにインタビューしました。

理工学部 友野研究室 企業のカ、地域の魅力にふれあう学び



左から 大川 諒輔さん、花谷 明信さん、須田 理華子さん、友野先生

工学研究科 物質生命科学専攻 2年
大川 諒輔さん

アウトプットの仕方を学んだ

私は最初、LINKAI横浜金沢の活動には漠然と参加していたのですが、回数を重ねるごとに自分から考えたり、積極的に提案したりするようになりました。研究室の展覧で色の光を当てると色が消える「色水」を作ったのですが、反応式や解説動画を先生のYouTubeにアップしました。その際にどうすれば分かりやすく伝えられるか、資料は裏付けがとれているかなど、多方面に気を配る必要がありました。この経験は今後の研究にも活かせると思っています。

理工学部 理工学科 応用化学コース 4年
須田 理華子さん

新しいコミュニケーションとの出会い

私は1年次からLINKAI横浜金沢のPR冊子の制作に携わっているのですが、企業の方々や接するうちに多岐にわたる地域活動に参加したいと思い、友野研究室に入りました。初めてイベントに参加した時は企業の方や子ども達など年齢もバックグラウンドも全然違う人と会話することに慣れていなくて困惑しました。大学に在るだけでは体験できない多様なコミュニケーションは自分自身の人間力の成長に繋がったと感じています。

工学研究科 物質生命科学専攻 2年
花谷 明信さん

貴重な経験ができる研究室

私は電気化学の研究をしたいというのが友野研究室を希望した理由の一つなのですが、加えて地域連携の学びや交流があることも惹かれてこの研究室を選びました。印象に残っているのは、地域の企業とコラボした子供向けイベントのオイルタイマー作りです。水と油の比率を調整するのが難しく、試行錯誤を繰り返しましたが、最終的に子供たちが喜んでくれるものが完成しました。他の研究室では味わうことのできない貴重な経験でした。

先生からのコメント

理工学部 理工学科 応用化学コース
友野 和哲准教授

企業のカ、大人のカを感じて欲しい

学生達には活動を通して、「面白い大人って多い」ということを知ってほしいです。それから、自分自身も面白い大人になってほしい。この活動の特徴は企業の社長さんや役員の方と接することが多いことです。就職活動とは違う形で企業や大人のカに触れることで、将来広い視野を持った社会人になれると期待しています。

友野研究室のHPはこちら!



理工学部 堀田研究室 地域貢献を通して、「人と関わる」面白さを知る



左から 松田 理久さん、佐藤 秀哉さん、小田 恵隆さん、茂田 雄哉さん、堀田先生

理工学部 理工学科 先進機械コース 4年 松田 理久さん

人脈の心強さを感じた一年間

私は出身が北海道で、大学進学を機に関東に来ました。知り合いが少ない中、この活動を通して多くの人と出会えたことはとても嬉しい出来事でした。ある企業の社長さんからは就職活動のアドバイスをいただくこともありました。研究室に在るだけでは得られない多くの出会いが自分自身の成長に繋がったと感じています。

理工学部 理工学科 先進機械コース 4年 佐藤 秀哉さん

新しい視点に気づくきっかけに

自分と年齢も価値観も違う人々と関わることは、相手の意見を受け止め、寄り添う力が必要であると実感しました。特に子ども達と接する時は、彼らの目線に合わせて伝えることが難しかったです。しかし、同時に自分にはない考え方に気づかされ、今までよりも物事を多角的に捉えることができるようになりました。

理工学部 理工学科 先進機械コース 4年 小田 恵隆さん

2つの力が身に付く研究室

私は自分の研究対象のベアリングを使ったワークショップを行いました。子ども向けのイベントでしたが、親御さんにも好評でした。堀田研究室は一人で黙々と研究もできるし、学外で人と関わる活動もできるところが魅力です。「一人で努力する力」と「人と協力する力」、どちらも養えると思います。

理工学部 理工学科 先進機械コース 4年 茂田 雄哉さん

予想外の有意義な経験

私は堀田研究室に入らなければ、ボランティア活動をしていなかったと思います。印象に残っているのは、子ども向けのランブシェード作りです。子ども達の発想の豊かさに驚きました。思い返すと活動の度に面白い刺激を受けていて、気づいたら楽しんでいました。この経験を就職活動にも活かすことができ、参加して本当に良かったです。

先生からのコメント

理工学部 理工学科 先進機械コース 堀田 智哉准教授

世代の違う人々と関わり、様々な価値観を知ってほしい

私の研究室ではワークショップの運営を3年生にお願いしています。研究のほか学外での活動は大変ですが、地域の人や企業との交流は彼らにとって大きな刺激となるはず。多様な価値観との出会いが、自分自身の成長や学びにもきっと生きてくると信じています。

堀田研究室のHPはこちら!

